

こっこめ通信 05 2016

「探すが見つかる？」号



八丈島ではアカコッコのことを親しみを込めて「こっこめ」とよびます。

平成 28 年熊本地震により被害を受けられました皆さまに心よりお見舞い申し上げます。八丈町でも 4 月 15 日より義援金の受付が行われ、復興の手助けが始まっています。被災地の一日も早い復興をお祈り申し上げます。

八丈島は火山島であり、噴火の可能性があります。さらに、南海トラフを震源とした地震では津波の影響もあると言われています。また、ここ数年の台風は大型で勢力が強く、接近による被害も考えられます。今まで以上に防災意識を高め、いざというときに対応できるように備えをしておかなければいけないと再認識しています。

さて今回は、「アカとシロとアカと」「見つけちゃった植物」についてのお話です。

アカとシロとアカと



2016年4月6日 撮影



2009年4月9日 撮影



2016年4月14日 撮影

「アカコッコ（上写真左♂・下写真左♀）」は伊豆諸島南部とトカラ列島の一部で見られる日本固有の鳥で天然記念物にも指定されています。このアカコッコなど、島ならではの鳥を見るために、これからの時期は沢山のバードウォッチャーが島を訪れます。しかし、春や秋の渡りの時期には、アカコッコにそっくりな「シロハラ（上写真中）」と「アカハラ（上写真右）」が島に渡って来ます。この3種は、体の大きさや地鳴きの声、エサを探す仕草がとてもよく似ています。写真を見比べても似ていますよね。先日もアカコッコを探しに来たお客さんが、「シロハラ・アカハラだった」とガッカリした表情でビジターセンターにやってきました。私たち的にはいつも見られないシロハラ・アカハラが見たいんですが…。

そこで、ゴールデンウィークを前に、職員が巡視中に確認した園内でのアカコッコ情報を集めたマップ（写真下右）の掲示を始めました。「アカコッコ見るなら八丈植物公園」と認知されるように目撃情報を集めていきますのでぜひお越し下さい！夏前からは「アカコッコの幼鳥（写真下中）」の姿が見られるかもしれませんよ！



2012年4月4日 撮影



2014年8月1日 撮影



「アカコッコ」は日本固有のヒタキ科（旧ツグミ科）の鳥で、国の天然記念物に指定されています。八丈島では一年を通して見られ、町の鳥にも選定されています。

見つけちゃった植物

道路整備の法面や芝生にある見慣れない植物や種子を飛ばしてしまった園芸植物などは在来の植物に影響を与える可能性があります。現在八丈島に生息している植物が在来種なのか？そうではないのか？を見分けるのはとても難しい事ではあります。しかし明らかに持ち込まれていたことが分かる植物や新しく見つかった植物などは拡散させないように注意しなければなりません。島の気候に合わず数年で見られなくなる種も多いですが、徐々に見られる範囲が広がってきている植物も少なくありません。そこで最近見つけてしまった植物6種類とすでに島の中に普通に見られるが本当は帰化植物である8種を紹介します。(他にもたくさんの帰化植物はありますが)

植物は移動させない。園芸植物は拡散させない。島の在来植物を守るために注意しましょう！



2016年4月23日 撮影

ツボミオオバコ (オオバコ科)

北アメリカ原産の一年草または二年草。全体に短毛があります。底土海岸で確認。



2015年4月27日 撮影

キツネアザミ (キク科)

日本在来の植物ですが、八丈島では見られなかった国内外来種。芝生で確認。



2015年6月11日 撮影

アメリカオニアザミ

ヨーロッパ原産の多年草。2ヶ所の芝生で確認しましたが、すでに駆除しています。



2013年4月18日 撮影

ヤセウツボ (ハマウツボ科)

地中海沿岸原産の一年草。底土や野球場などの芝生で確認されています。



2014年5月21日 撮影

ムラサキツメクサ (マメ科)

ヨーロッパ・アフリカ・西アジア原産の多年草。道路工事の法面で確認されました。



2013年6月18日 撮影

ムラサキツユクサ (ツユクサ科)

北アメリカ原産の多年草。園芸品種の可能性あり。臨時駐車場の芝生で確認されています。



マツバウンラン



ノアサガオ



ノハカタカラクサ (トキワツユクサ)



ノジスミレの仲間



アカバナリハコベ



ホテイアオイ



ダキバアレチハナガサ



ヒメヒオウギズイセン

八丈植物公園季節調査会の報告

八丈ビジターセンターでは、毎月第二日曜日に、植物公園の生きもので季節を感じようという趣旨で、「八丈植物公園季節調査会」を開催しています。毎回見られる植物がどのように変化していくか、また、どんな鳥や植物が見られるかも観察しています。今回は 4 月 10 日に行いました。

八丈植物公園季節調査（平成 28 年第 4 回）参加者・沖山三、沖山美、青木、金田、矢野、井上、茂手木、井上、VC 菊池

NO.	和名（島名）	状態	NO.	和名（島名）	状態	NO.	和名（島名）	状態
草本			33	ニラバラン	蕾	18	マンリョウ	熟した実
1	アオスゲ	花	34	ニワホコリ	花	19	ミツバアケビ	花
2	アオノクマタケラン	実が残る	35	ノジスミレの仲間	花	20	ヤナギイチゴ	花
3	アツバスミレ	花	36	ハキダメギク	花	21	ヤマモモ	咲き終わり
4	イヌガラシ	花と実	37	ハチジョウテンナンショウ	花	シダ植物		
5	イワニガナ	花	38	ハハコグサ	花	1	オオイタチシダ	
6	ウスベニニガナ	花	39	ハルジオン	花	2	オオタニワタリ	新葉が伸びる
7	オオシマカンスゲ	実	40	ヒナギキョウ	花	3	オニヤブソテツ	
8	オオバコ	花と実	41	ヒメコバンソウ	花	4	カニクサ	
9	オオマツバウンラン	花	42	フウトウカズラ	熟した実と蕾	5	タチクラマゴケ	胞子葉
10	オニタビラコ	花	43	マツバウンラン	花	6	タチシノブ	
11	オランダミミナグサ	花	44	ミゾイチゴツナギ	花	7	タマシダ	
12	カスマグサ	花	45	ムラサキカタバミ	花	8	トラノオシダ	
13	カタバミ	花と実	46	ヤエムグラ	花	9	ナチシケシダ	
14	カラスノエンドウ	花	木本			10	ノキシノブ	
15	キュウリグサ	花	1	アオキ	咲き終わり	11	ハチジョウカナワラビ	
16	キランソウ	花	2	イヌビワ	実	12	ハチジョウシダ	
17	ケキツネノボタン	花と実	3	エノキ	花	13	ヒトツバ	新芽が目立つ
18	コケミズ	花	4	オオアリドオシ	熟した実	14	ホシダ	
19	コケリンドウ	花	5	オオシマザクラ	若い実	15	マツバラン	
20	コメツブツメクサ	花	6	オオバヤシャブシ	若い実	16	マメヅタ	胞子葉が目立つ
21	シチトウスミレ	花	7	カジイチゴ	花	今回はシダ植物 16 種を含む 83 種の植物を観察しました。越冬から目覚めたクワゴマダラヒトリの幼虫が目立ち、タブノキの葉裏には出来たての瑞々しい虫こぶが見られました。池の側では渡りの途中に立ち寄ったゴイサギの姿も見られました。		
22	シロツメクサ	花	8	クワの仲間	花			
23	シロバナマンテマ	花	9	スダジイ	蕾			
24	スズメノエンドウ	花	10	タイミンタチバナ	咲き始め			
25	スズメノカタビラ	花	11	タブノキ	花			
26	スズメノヤリ	花と実	12	トベラ	咲き始め			
27	セイヨウタンポポ	花	13	コハクサンボク	花			
28	タチイヌノフグリ	花	14	ハゼノキ	蕾			
29	タネツケバナ	花と実	15	ハチジョウイボタ	蕾			
30	チチコグサ	花	16	ヒサカキ	花			
31	トウバナ	花	17	ホウライカズラ	実の虫こぶ			
32	トキワハゼ	花						

八丈島では、内地と少し様変わりした種や独自に進化した種など、聞き慣れない種があるのが特徴です。今回は、「オオキンケイギク」にスポットを当ててみたいと思います。



オオキンケイギク *Coreopsis lanceolata*

キク科の多年草。北アメリカ原産の帰化植物で、日本全域で見られるようになり、2006 年に特定外来種に指定されています（外来生物法により輸入や流通は規制されています）。

八丈島では 4 月下旬頃から黄色い花を咲かせます。八丈島空港滑走路脇の草地にはたくさんあり、花盛りの時期は飛行機から黄色い絨毯のようにも見えます。

2016 八丈ビジターセンター 5 プログラムカレンダー

日付の下に書かれている時刻は、八丈島（神湊）の潮の満ち引きの時刻です。左側が満潮時刻、右側が干潮時刻です。また日付の横は月の満ち欠けです。

日	月	火	水	木	金	土
1 「バードウォッチング入門」 「体験八丈太鼓」 01:11 07:09 12:10 19:04	2 02:15 08:26 13:55 20:19	3 「草木染め体験教室」 「バードウォッチング入門」 「体験八丈太鼓」 03:04 09:18 15:11 21:21	4 「海岸で遊ぼう」 「バードウォッチング入門」 「体験八丈太鼓」 03:45 10:03 16:13 22:13	立夏 5 「早朝探鳥会」 「沢の小径で探鳥会」 「バードウォッチング入門」 「体験八丈太鼓」 04:23 10:45 17:07 23:01	6 04:59 11:27 17:59 23:46	7 ● ガイドウォーク 05:35 12:09 18:48
8 ガイドウォーク 植物公園季節調査会 06:11 00:29 19:37 12:52	9 06:48 01:12 20:26 13:35	10 07:24 01:54 21:16 14:19	11 08:02 02:58 22:09 15:05	12 08:45 03:32 23:09 15:54	13 09:41 04:45 16:51	14 ☾ ガイドウォーク 00:16 06:25 11:08 17:58
15 ガイドウォーク 01:22 07:56 13:00 19:13	16 02:15 08:53 14:30 20:21	17 02:57 09:33 15:34 21:16	18 03:32 10:07 16:22 22:01	19 04:03 10:38 17:03 22:40	小満 20 04:32 11:08 17:41 23:15	21 ガイドウォーク 05:00 11:38 18:16 23:48
22 ○ ガイドウォーク 05:27 12:08 18:51	23 05:56 00:20 19:26 12:40	24 06:25 00:52 20:02 13:13	25 06:56 01:26 20:42 13:49	26 07:30 02:04 21:26 14:27	27 08:09 02:50 22:16 15:11	28 ガイドウォーク 八丈学講座 「海藻を調べよう」 09:00 03:48 23:14 16:03
29 ☾ ガイドウォーク 10:13 05:05 17:06	30 00:17 06:33 11:54 18:19	31 01:18 07:48 13:36 19:36	この色の日は ガイドウォークや 特別行事があります			

イベントプログラム

GW特別行事 「バードウォッチング入門」	植物公園の中でバードウォッチングの入門編です。シチトウメジロやアカコッコが見られるといいね。 5/1, 3, 4, 5 (10:00～ 約1時間半) だれでも ビジターセンター集合・解散 無料 定員:10名 雨天中止
GW特別行事 「体験八丈太鼓」	両面から打つ、島の太鼓を体験してみませんか？日頃のストレスを発散しよう！ 5/1, 3, 4, 5 (13:30～ 随時) だれでも ビジターセンター入口にて 無料 雨天中止
GW特別行事 「草木染め体験」	絹のハンカチをコブナグサで染めます。輪ゴムの絞り染めでどんな模様が出来上がるかな？ 5/3 (13:30～ 約1時間半) 小学生以上 (低学年は保護者同伴) ビジターセンターにて 参加費:800円 (材料費込み) 定員:10名
GW特別行事 「海岸で遊ぼう」	春の海岸をいろいろなモノを探しながら歩きます。途中でゲームもしましょう！ 5/4 (13:30～ 約2時間) 小学生と保護者 (未就学児同伴不可) 現地 集合・解散 (当日決定、予定:ヤケンガ浜) 参加費:50円 定員:5組 (最大15名) 雨天中止
GW特別行事 「早朝探鳥会」	早朝のホタル水路で、春に渡ってきた鳥たちや伊豆諸島ならではの鳥などを観察します。 5/5 (6:30～ 約1時間半) 小学生以上 (低学年は保護者同伴) 雨天中止 鴨川ホタル水路 集合・解散 参加費:50円 定員:15名
GW特別行事 「沢の小径・探鳥会」	三原川流れる沢の小径での探鳥会。伊豆諸島亜種のミソサザイやヤマガラ、コマドリを探しましょう。 5/5 (13:30～ 約2時間) 小学生以上 (低学年は保護者同伴・未就学児同伴不可) 中之郷:えこ・あぐりまーと 集合・解散 参加費:50円 定員:10名 小雨決行
植物公園季節調査会	植物公園内で動植物の調査をしながら季節の変化を一緒に感じましょう！ 5/8 (13:30～ 約1時間半) 中学生以上 ビジターセンター集合・解散 無料 定員:15名
八丈学講座 「海藻を調べよう」	毎月行っている八丈学講座。今月は、海岸にある海藻を調べます。島にはどんな海藻があるかな？ 5/28 (13:30～ 約1時間半) 中学生以上 現地 集合・解散 (当日決定、予定:大湊浦) 参加費:50円 定員:15名

ビデオプログラム

10:00～	八丈・海・生きものたち
11:00～	おじゃりやれ 八丈島
14:00～	おじゃりやれ 八丈島
15:00～	おじゃりやれ 八丈島
16:00～	八丈・海・生きものたち
上記以外での上映は予約にて可能です	

東京都八丈ビジターセンター 2016.5.1 第180号

開館時間 9:00～16:45 年中無休 (入館無料)
〒100-1401
東京都八丈島八丈町大賀郷2843
電話:04996-2-4811 Fax:04996-2-4888